

G20

第 1 章

持続可能な成長のための
エネルギー転換と
地球環境に関する関係閣僚会合

会合の概要

日程

令和元年（2019年）6月15日（土）から6月16日（日）まで

主会場

軽井沢プリンスホテルウエスト

参加国

G20：日本（2019年議長国）、サウジアラビア、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、EU（欧州連合）、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、メキシコ、韓国、南アフリカ、ロシア、トルコ、イギリス、アメリカ

招聘国：フィンランド、オランダ、シンガポール、スペイン、タイ、ベトナム

出席者

【エネルギー】

<G20>

日本	世耕弘成 経済産業大臣
サウジアラビア	アル＝ファーレフ エネルギー・産業・鉱物資源大臣
アルゼンチン	ルシアノ・カラトリ 財務次官（エネルギー企画調整担当）
オーストラリア	アンガス・テイラー エネルギー・排出削減大臣
ブラジル	ベント・コスタ・アルブケルケ 鉱山・エネルギー大臣
カナダ	ポール・ルフェーブル 天然資源省政務官
中国	リ・ファンロン 能源局副局長
EU	ミゲル・アリアス・カニエーテ 欧州委員会気候変動・エネルギー担当委員
フランス	ブリュヌ・ポワルソン 国務大臣・環境連帯移行大臣付副大臣
ドイツ	アンドレアス・ファイヒト 連邦経済・エネルギー省事務次官
インド	ラージ・クマール・シン 電力・新・再生可能エネルギー大臣
インドネシア	イグナシウス・ジョナン エネルギー・鉱物資源大臣
イタリア	ダビデ・クリッパ 経済振興政務次官
メキシコ	カミラ・リサマ 外務省地球規模課題局長
韓国	チュ・ヨンジュン エネルギー資源室長
南アフリカ	ジャコブ・メベル エネルギー省事業・計画局次長
ロシア	アントン・イニユツィン・ユーリエヴィッチ エネルギー省次官
トルコ	ファティ・ドメンズ エネルギー・天然資源大臣
イギリス	アーチャー・ヤング ビジネス・エネルギー・産業戦略省国際課長
アメリカ	ダン・ブルーエット エネルギー副長官

<招聘国>

フィンランド	ヤリ・ボリス・グスタフソン 雇用経済省事務次官
オランダ	スティンチェ・ファン・フェルトホーフェン 環境大臣
シンガポール	コー・ポークン 貿易産業担当上級国務相
スペイン	ホセ・ドミンゲス・アバスカル エネルギー長官
タイ	クーリット・ソンバチリ エネルギー省事務次官
ベトナム	タン・ハン 商工省 省エネ開発局長

【環境】

<G20>

日本	原田義昭 環境大臣
サウジアラビア	オサマ・イブラヒム・ファキーハ 環境副大臣
アルゼンチン	カルロス・ジェンティーレ 気候変動・持続可能局長
オーストラリア	シヨーン・サリヴァン 環境・エネルギー省第一次官補
ブラジル	ヒカルド・サレス 環境大臣
カナダ	マルティヌ・ディバック 環境・気候変動省次官補
中国	チョウ・エイミン 生態環境副部長
EU	ミゲル・アリアス・カニエーテ 欧州委員会気候行動・エネルギー担当委員 カルメヌ・ヴェッラ 欧州委員会環境・海事・漁業担当委員
フランス	ブリュヌ・ポワルソン 国務大臣・環境連帯移行大臣付副大臣
ドイツ	リタ・シュバルツェリユアー=ズッター 環境・自然保護・原子力安全省副大臣
インド	アナンド・クマール 新・再エネルギー省次官
インドネシア	シティ・ヌルバヤ・バカール 環境林業大臣
イタリア	セルジオ・コスタ 環境・国土・海洋保全大臣
メキシコ	マルサ・デルガド 外務省多国間問題兼人権担当副大臣
韓国	チョ・ミョンレ 環境部長官
南アフリカ	ツァカニ・ンゴマネ 環境水産林業省審議官
ロシア	ドミトリ・コヴィルキン 天然資源・環境大臣
トルコ	ムラト・クルム 環境・都市大臣
イギリス	テレーズ・コフィ 環境・食糧・農村地域省政務次官
アメリカ	アンドリュー・ウィーラー 環境保護庁長官

<招聘国>

フィンランド	ハンネレ・ポッカ 環境省事務次官
オランダ	スティンチェ・ファン・フェルトホーフェン 環境大臣
シンガポール	エイミー・コー 保健省、環境水資源省上級国務相
スペイン	ホセ・ドミンゲス・アバスカル エネルギー長官
タイ	ウィチャー・シマチャヤ 天然資源環境省事務次官
ベトナム	レー・コン・タイン 天然資源環境副大臣

【国際機関】（共通）

ADB（アジア開発銀行）：バンバン・スサントノ 副総裁
ERIA（東アジア・ASEAN経済研究センター）：西村英俊 事務総長
GEF（地球環境ファシリティ）：石井菜穂子 CEO
OECD（経済協力開発機構）：河野正道 事務次長
UNEP（国際連合環境計画）：サティヤ・トリパティ 事務次官兼ニューヨーク事務所所長
WB（世界銀行）：アン・ジャネット・グラウバー 環境・天然資源部プラクティス・マネージャー
WEF（世界経済フォーラム）：ドミニック・ワウレイ 取締役グローバル公共財部門長
B20（Business 20）：進藤孝生 経団連副会長
GECF（ガス輸出国フォーラム）：ユーリ・センチュリン 事務局長
IEA（国際エネルギー機関）：ファティ・ビロル 事務局長
IEF（国際エネルギー・フォーラム）：スン・シアンシェン 事務局長
IPEEC（国際省エネ協力パートナーシップ）：ブノワ・ルボ 事務局長
IRENA（国際再生可能エネルギー機関）：フランチェスコ・ラ・カメラ 事務局長
NEA（経済協力開発機構原子力機関）：ウィリアム・マグウッドIV世 事務局長
Se4all（Sustainable Energy for All）：グレン・オロズ 政策プログラム課長
WBCSD（持続可能な開発のための世界経済人会議）：ピーター・バッカー 会長兼CEO

主議題

【エネルギー大臣と環境大臣での合同セッション】

●イノベーションの加速化による環境と成長の好循環

【エネルギー大臣セッション】

- エネルギー・イノベーション
- エネルギー安全保障
- 省エネルギー、再生可能エネルギー、電力システム
- 原子力エネルギー、化石燃料、エネルギーアクセス

【環境大臣セッション】

- 資源効率性・海洋プラスチックごみ
- 生態系を基盤とするアプローチを含む適応と強靱なインフラ

スケジュール

月 日	プログラム
6月14日(金)	地元主催エクスカージョン
	「持続可能な社会づくりのための協働に関する長野宣言」手交式
	地元主催歓迎夕食会
6月15日(土)	合同セッション
	高校生プログラム
	フォトセッション
	セッション1
	大臣主催閣僚晩餐会
6月16日(日)	セッション2
	閉会セッション
	共同記者会見

※6月14日(金)～16日(日)

随時バイ会談を実施

G20イノベーション展

各プログラム

6月14日（金）

■地元主催エクスカーショーン

地元主催によるエクスカーショーンを実施し、3か国、3機関の計13名にご参加いただきました。

日時 6月14日（金） 12:30～17:20

【コース1】

視察先 シチズン時計マニュファクチャリング株式会社ミヨタ佐久工場
軽井沢発地市庭「令和の大茶会」
参加国・機関 アメリカ、インド、GECF、IPEEC
参加者 アメリカ アンドリュー・ウィーラー環境保護庁長官 以下8名

旧軽井沢ホテル音羽ノ森

県産食材をふんだんに使用したコース料理を堪能いただきました。



シチズン時計マニュファクチャリング株式会社ミヨタ佐久工場

世界最大級の各種腕時計類及びその部品の製造工場をご覧いただき、県内企業の技術力の高さを発信しました。



軽井沢発地市庭「令和の大茶会」

地元で採れた新鮮野菜などを販売している「軽井沢発地市庭」のイベントスペースでは、太宰府市商工会などの協力によるイベント「令和の大茶会」を開催。藤巻軽井沢町長らが万葉集が成立した奈良時代末期の衣装を身にまとして海外からのゲストをお迎えし、当時の雰囲気演出しながら水素エネルギーを使って点てたお茶をふるまいました。



【コース2】

視察先 マンズワイン株式会社小諸ワイナリー
軽井沢千住博美術館

参加国・機関 イギリス、IEF、IPEEC

参加者 イギリス テレーズ・コフィー環境・食糧・農村地域省政務次官 以下5名

マンズワイン株式会社小諸ワイナリー

国内外で数々の賞を受賞しているプレミアムワイン「ソラリス」とともに、県産食材をふんだんに使用した食事を堪能いただき、食後は、ワイナリーや長野県をイメージした日本庭園をご覧いただきました。



軽井沢千住博美術館

軽井沢千住博美術館は、ヴェネツィアビエンナーレ絵画部門で東洋人として初めて名誉賞を受賞し、世界的に活躍している日本画家千住博氏の作品を展示している美術館です。

この美術館で千住博氏の代表作である滝が流れ落ちる様子を描いた「ウォーターフォール」などを鑑賞いただきました。



■「持続可能な社会づくりのための協働に関する長野宣言」手交式

長野県とイクレイ日本が取りまとめた「持続可能な社会づくりのための協働に関する長野宣言」を原田義昭環境大臣に手交しました。

引き続き自立・分散型社会実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

日時 6月14日（金） 17:15～17:30

場所 軽井沢プリンスホテルウエスト にれの木ホール「さくらそう」

出席者 原田義昭環境大臣、阿部守一長野県知事、浜中裕徳イクレイ日本理事長



© G20Karuzawa



© G20Karuzawa



© G20Karuzawa

※宣言本文は98ページから

■長野県知事・軽井沢町長によるメディア取材対応

阿部守一長野県知事、藤巻進軽井沢町長が、メディアのぶら下がり取材に対応し、地元の取組や会合開催に当たっての所感などの質問に答えました。

日時 6月14日（金） 長野宣言手交式終了後

場所 軽井沢プリンスホテルウエスト にれの木ホール「さくらそう」



■地元主催歓迎夕食会

各国・機関関係者等に対し、県産食材を使用した料理や飲食物の提供、和太鼓の実演等のアトラクションの実施により、長野県の魅力を広く国内外に発信しました。

日 時 6月14日(金) 19:00~21:00

場 所 軽井沢プリンスホテルウエスト 「浅間」

出席者 計130名

経済産業省	経済産業大臣 世耕弘成、資源エネルギー庁長官 高橋泰三
環境省	環境大臣 原田義昭、地球環境審議官 高橋康夫
国会議員	衆議院議員 篠原孝、井出庸生、務台俊介、太田昌孝 参議院議員 杉尾秀哉
各国・機関代表団 地元代表者	G20各国・機関代表者、招聘国代表者、国際機関代表者、随行者 長野県知事 阿部守一、長野県議会議長 清沢英男、 軽井沢町長 藤巻進、軽井沢町議会議長 佐藤敏明、 佐久広域連合長 柳田清二、 軽井沢リゾート会議都市推進協議会長 土屋芳春

プログラム

- スズキ・メソード歓迎演奏
- 開会
- 阿部守一長野県知事挨拶
- 原田義昭環境大臣挨拶
- 世耕弘成経済産業大臣挨拶
- 柳田清二佐久広域連合長乾杯発声
- アトラクション（獅子舞・鶏舞、和太鼓実演・体験）
- 藤巻進軽井沢町長挨拶
- 閉会

メニュー

アミューズ

信州産鹿肉のラグーと野沢菜のポレンタ包み 長野名物おやきのイメージで

冷前菜

信州大王イワナと甲殻類のマリネ

近大養殖鮪のタルタル 信州産アスパラガスのシャルロット 初夏の庭園風サラダ仕立て

スープ

信州茸と鰹出汁のブルーテ

信州味噌と柑橘のエマルジョン

魚料理

優しく火を通した信州サーモンのミキユイ

春菊のクーリと木の芽のバターソース

和のハーブを纏わせて



肉料理

信州プレミアム牛フィレ肉のステーキ
軽井沢産キャベツ包みのフォアグラと長野県産彩野菜添え
長野メルローの赤ワインソース

デザート

長野県産布引苺のスープ仕立て
信州八ヶ岳高原ジャージー牛乳のアイスクリームと長野県産ぶどう飾り

パン・コーヒー

長野県産小麦を使ったホテル特製パン、コーヒー

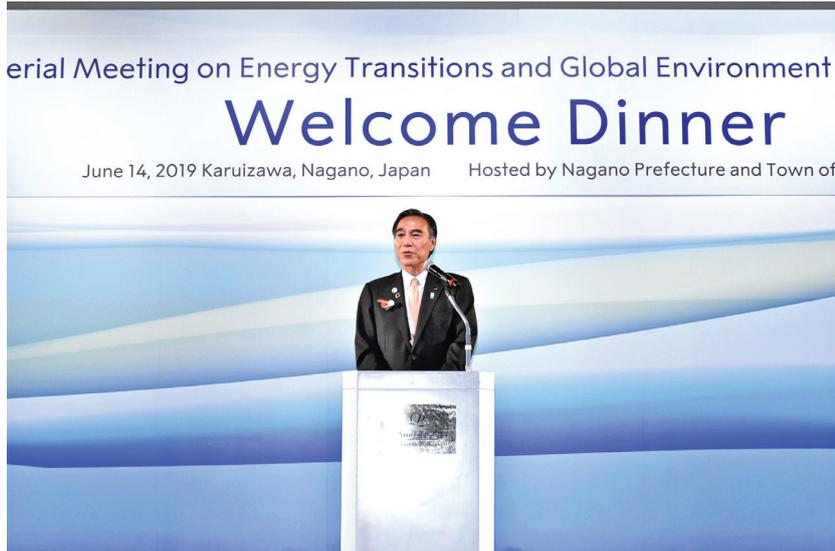


スズキ・メソードによる歓迎

歓迎夕食会開宴前にスズキ・メソードの皆さんによる歓迎演奏を行いました。



阿部守一長野県知事挨拶



© G20Karuizawa

原田義昭環境大臣挨拶



© G20Karuizawa

世耕弘成経済産業大臣挨拶



© G20Karuizawa

柳田清二佐久広域連合長乾杯発声



和力による獅子舞・鶏舞の実演

ショー形式による伝統芸能の披露を行いました。



信州上田真田陣太鼓保存会による和太鼓の実演

出席者による試打体験も行いました。



藤巻進軽井沢町長挨拶

